

桐生西ロータリークラブ週報

2010-11年度RIテーマ

レイ・クリンギンスミスRI会長 地域を育み、大陸をつなぐ



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 片貝良一 クラブ会報・雑誌委員長 岡田善孝
 幹事 近藤幸利 委員 山岸泰男・松戸義澄

No. 1805

2011年4月15日発行

第1918例会 (2011・4・8) 報告

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 幹事報告 |
| 2. 国歌斉唱 | 8. 乾 杯 |
| 3. 四つのテストソング | 9. 食 事 |
| 4. 来訪者紹介 | 10. 委員会報告 |
| 5. 出席100%表彰・誕生・結婚祝い | 11. 卓 話 高崎東RC 豊泉 清君 |
| 6. 会長報告 | 12. 点 鐘 |

◆ピジター

高崎東RC 豊泉 清君
元米山奨学生 アクラミ・アリレザ君

◆出席100%表彰



(20年) 花房孝道君 (9年) 田崎武夫君
 (8年) 向田 靖君 (6年) 稲森幸雄君
 (1年) 松尾章司君

◆誕生祝い



井本上輔君、根本正則君、阿左美博君、松尾章司君

◆結婚祝い



武井善作君、中野幸三郎君、石川忠正君、江原利夫君、
阿左美博君、井本上輔君、野田真一郎君

◆会長報告

東郷副会長

1. 4月1日より公益財団法人ロータリー財団が寄付金受け入れを開始しました。これによりロータリー財団の拠金に対して、米山ボックス同様に、税制上の優遇措置が受けられるようになりました。しかし、恒久基金への寄付については調査中であり現時点では対象外になってしまいます。

2. 3月30日(水)に、緊急の桐生5RC会長幹事会が桐生ガズプラザで行われ、私と近藤幹事で出席して参りました。

その席に福田ガバナーも出席され、会員1人1万円の義援金のお願いと、各クラブの災害支援活動の検討、そして退会防止のお願いがありました。

また、2840地区から桐生地区に災害見舞金として10万円を頂戴しました。その有効な使い道について、これから5RCで検討して参ります。

そして桐生災害支援ボランティア派遣センターから、1年以上の長期戦が予想される南三陸町の炊き出しに対する支援のお願いが、桐生ロータリークラブを通じてありました。桐生5RCとして、全面的に協力して行く事になりました。

《次例会予告》

4月22日(金) 早朝健康診断
 AM7時～、桐生メディカルセンター

次に、桐生5RC合同群馬大学工学部留学生交流会開催について討議しましたが、大学側と留学生の事情により、現時点では無期延期となりました。

会長幹事会終了後、桐生ガスプラザ駐車場フェンスに群馬デスティネーションキャンペーンのロータリーの横断幕を設置いたしましたので、機会がありましたらご覧ください。

3. 姉妹クラブの釜山新西面ロータリークラブから、東日本大震災の義援金として100万ウォン(71,387円)を頂戴しました。その使い道について本日の理事会で検討致します。

4. 4月2日(土)に、メトロポリタン高崎で安藤年度のガバナー補佐・委員長合同会議が開催され、次年度ガバナー補佐になれる家住君が出席されました。

また、その席で5月14日の地区協議会を縮小して開催する事に決定したそうです。当初、9つの分科会を編成し、懇親会も行う予定でしたが、第1分科会を「東日本大震災復興支援に対してロータリアンができること」をテーマに、会長、奉仕プロジェクト委員長を対象として、第2分科会を「クラブ幹事の役割について」をテーマに幹事を対象に、2つの分科会のみで開催する事になりました。当クラブからの出席者は、次年度のガバナー補佐の家住慧路君と、江原利夫会長エレクト、次年度奉仕プロジェクト委員長の下井田秀一君、天沼一夫次年度幹事の4名となります。

◆幹事報告 近藤幹事

- ◇4月～6月のプログラム予定表を再配布致しました。
- ◇ロータリーの友4月号を配布致しました。
- ◇ガバナー月信4月号をが配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇ハイライトよねやま号外が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇武井善作会員よりニューモラルNo.500を15部頂戴しました。
- ◇東日本大震災の義援金1口1万円を受け付けています。
- ◇大間々高校の校長先生が替われ、新任の校長先生がご挨拶にお伺いしたいと連絡を頂きましたが、双方の予定が折り合わず、新年度の役員が早めにご挨拶にお伺いする事に致しました。新校長先生が皆様に呉々も宜しくお伝え下さいとの事です。
- ◇元ロータリー財団国際親善奨学生の遠藤瑞香さんがオランダで日本復興のチャリティコンサートを開催し、2700ユーロの義援金が集まり日本赤十字社に送金したというメールが届きました。
- ◇例会終了後、1Fにて理事会を開催致します。
- ◇榊オクトンより2011年カタログ3冊が届きました。
- ◇例会変更のお知らせ
桐生RC 4/11 富岡RC 4/20(休) 沼田中央RC 4/28
藤岡南RC 4/15、4/29(休) 渋川みどりRC 4/19
- ◇クラブ会報が到着しています
桐生RC 3/28、4/4 桐生中央RC 3/10、3/31
桐生南RC 3/9 桐生赤城RC 3/22、3/29

◆乾杯 武井パスト会長

53回目の結婚記念日のお祝いを頂きました。私は農家の生まれで、昔の農家では4月に結婚式というのは殆どありませんでした。農閑期を利用して家で行ったものです。今日その当時の事を思い出した次第です。



それでは、本日お祝いを戴いた皆様にはご自愛の上、御家族の為、本会の為に更に更に頑張ってくださいことを祈念致しまして、乾杯!!

◆食事メニュー 1255キロカロリー
鶏肉とピーマンの炒め物、魚介とキャベツの煮込み、白飯、大根と胡瓜のサラダ、浅利とわかめのスープ、フルーツ

◆委員会報告

□出席委員会 石川委員長
総数50名(免除者9名の内4名出席の為5名を除く)
出席率対象者45名、出席率対象者出席人数37名
欠席者8名(内前メイク0名) 出席率82.22%
前々例会修正出席率85.11% (最終欠席者7名)

□ニコニコBOX委員会 新木委員長
豊泉先生、卓話ありがとうございます
矢野君、根本君、家住君、江原君、
稲森君、近藤君、松原君、奥村君、乾君

出席100%表彰を頂いて 向田君
結婚・誕生祝いを頂いて 阿左美君
結婚祝いを頂いて 武井君、中野君、小野満君
古里がゆれにゆれてる花祭りかけられているのが放射線とは…… 田崎君

□ロータリー財団委員会 乾委員長
豊泉先生、卓話ありがとうございます
松原君、稲森君、乾君

出席100%表彰を頂いて 向田君
結婚・誕生祝いを頂いて 阿左美君
結婚祝いを頂いて 武井君、中野君、小野満君

□米山奨学委員会 小林委員
豊泉先生、卓話ありがとうございます
稲森君、松原君、乾君

出席100%表彰を頂いて 向田君
結婚・誕生祝いを頂いて 阿左美君
結婚祝いを頂いて 武井君、中野君、小野満君

□ゴルフ部 中野部長
つつじヶ丘学園チャリティゴルフコンペのご案内が届いております。5月11日(水)、桐生カントリークラブで行われます。参加ご希望の方はゴルフ部までお申し出下さい。

理事会報告 4月8日

1. 片貝会長の出席免除願い受理
2. 東日本大震災のクラブの救援活動は、花房会員を通じて被災地のニーズが具体的に次第次第実施する。釜山新西面RCから贈られた義援金100万ウォンは、クラブとは別に地区へ送金し、地区から感謝の意を表す書面を発行していただく
3. 国際奉仕活動としてインドネシア研修生支援プロジェクト実施する旨承認
4. 予算執行状況の確認

社会福祉法人 希望の家 希望の家療育病院

理事長 野田 真一郎
みどり市大間々町大間々22-4
TEL 0277-73-2605

(有)岡田電気設備

代表取締役 岡田 善孝
桐生市広沢町3-3517-6
TEL 0277-53-5804

卓 話



豊泉クリニック
院長
豊泉 清様
(高崎東RC)

「外国語学習に関する私見」

矢野亨パストガバナーから「イランの米山奨学生がいるから会ってみませんか」とお声が掛かり、「ついでに卓話も」と依頼されましたので、お引き受け致しました。

私は、イランの言語であるペルシャ語の初歩の初歩を独学で齧っており、若い頃にNHKのラジオ講座を利用して複数の外国語を独学で習ったこともあります。

先ず、一般論として、外国語を習う動機や理由を挙げてみます。

1. 外からの強制力によって
学校の外国語の授業は宿題や試験があり、教師の命令で仕方なしに勉強させられる。
2. 必要性があるから

職業上の資格や免許を得るために、外国語の知識が欠かせない人もいる。

3. 趣味として
外国語を知的的好奇心から自発的に楽しんで学ぶ人もいる。他人から強制されず、生活していく上で必要性も感じないが、外国語独習が趣味の対象となる。

4. 損得勘定から
外国語の知識が有ると得だ、無いと損だと判断して外国語を学ぶ人もいる。

外国語学習に関して、現在の私は、外部の強制力もなく、必要性も感じておりません。若い頃から外国語に対する興味や関心が強かったため、今でも趣味として独学を続けています。

GSEの団員や交換学生の民泊を依頼されたり、世界大会に出席したり、外国のクラブを訪問して卓話を試みるなど、ロータリーに入会してから外国人と直接交流をする機会が多いので、外国語ができると楽しいと感じるようにもなりました。つまり趣味と損得勘定から、学校で教えない外国語の独学に親しみ続けています。

これからも体調の許す限り、外国のクラブを訪問し、外国の会員と交流しながら国際的視野を広げ、国際感覚の涵養に努めたいと願っております。

10カ国語に堪能な高崎東RC豊泉清君のロータリーの友掲載原稿

“日韓親善会議に出席して”

ロータリーの友2009年12月号「友愛の広場」

ソウルで開催された、第10回ロータリー韓日親善会議に出席した。日本側の出席者は700人。開会式では日韓両国語が飛び交う挨拶や祝辞、歓迎の辞が続く、休憩時間にはロビーで大勢の韓国のロータリアンと親しく歓談した。幸運にも李東建元国際ロータリー会長とも短い時間だったが言葉を交わし、一緒に写真を撮る機会にも恵まれた。

韓国のロータリークラブでは女性会員が10数%を占め、親善会議の会場でも、華やかな色彩の民族衣装をまとった大勢の女性会員の姿が目につき、記念写真をお願いすると快く応じてくれた。ロータリーの会員数のパーセンテージから見ても、女性の社会進出に関して、日韓では大きな隔りがあるのだろうか。民族性の違いが感じられた。



歓迎晩餐会の私のテーブルには、韓国人と日本人が4人ずつ座り、酒杯を傾けながら終始友好的な雰囲気の中で韓国語の会話が大きい盛りが上がった。同じテーブルにいたのは、第2840地区の太田RCの姉妹クラブであるニュー大田(テジョン)RCの会員だった。隣のテーブルからもにぎやかな声が聞こえてくるので挨拶に行くと、韓国で最も歴史の古い漢陽(ハンヤン)RCの人だった。来訪歓迎とおっしゃったので、機会があれば是非とも訪問したいと思っている。

私は、国際会議では何よりもまず、個人対個人の相互理解や友好親善に努めるのが最も重要な鍵だと思っており、外国人と交流するには相手の母国語を尊重するのが礼儀であり、外国語を使えることは大きな強みであると常々感じている。

今回の親善会議を契機として、これからもロータリーの日韓交流活動の分野で微力ながら貢献できれば、と願っている。

“自然災害に際し日本のロータリーは”

ロータリーの友2010年3月号「言いたい・聞きたい」

今年1月中旬に、カリブ海のハイチで大規模な地震が発生した。ハイチは1804年にフランスから独立し、人口が約950万人。ハイチという国名は先住民の言葉で「山の多い土地」に由来するようだ。政情不安でクーデターや内戦が繰り返され、経済基盤も弱く、ラテンアメリカの最貧国とも言われている。

2001年6月アメリカ・テキサス州サンアントニオで開催されたRI国際大会に参加した際、会場でアフリカのブルキナファソやトーゴ、中米のコスタリカ、そして前述のハイチのロータリアンと出会い、喫茶コーナーでコーヒーを飲みながら歓談する機会に恵まれた。いずれもなじみの薄い国々で、帰国してから改めて地図を広げてみた。相手も「日本のロータリアンと言葉を交わすのは初めてだ」と言っていた。

今回ハイチの地震をテレビ画面で見ながら、あのかのときのハイチのロータリアンを思い出した。国際大会の交流を契機として、身近に感じるようになった国の一つであり、安否が気遣われる。

日本国内でも大地震が発生すると、被災地のロータリークラブに全国の会員から義援金が寄せられる。ある国で万単位の犠牲者が出るような大災害が発生した際に、世界のロータリアンが一致団結して迅速に義援金が送り届けられるような情報網や救援組織が、確率できないものだろうか。

赤十字社の医療救援活動や、軍隊による救援物資の緊急輸送なども欠かせないが、義援金も有効に運用されれば強力な援助となる。日本国内のロータリーでも、窓口を一本化した義援金募集の組織網があれば、全国の会員が1人千円ずつ募金しても、瞬時に億近い単位の金額となる。

日本でも最近自然災害が頻発するようになった。明日は我が身と考え、遠い国の災害を対岸の火事と見ることなく、個人の小さな善意の積み重ねで多額の義援金を募り、一日も早い復興を願い、一人でも多くの被災者に生きる夢や希望を与えるのがロータリアンの果たす役割であり、ロータリーだからこそ実行できる活動であるという認識を持つことが、常日頃から大事だと感じている。

地区より災害見舞金をいただく

3月30日午後1時30分から、桐生ガスプラザで、緊急の桐生5RC会長幹事会が開催されました。

東日本大震災発生により、今後の桐生5RCの活動を検討するために招集され、その席に福田一良ガバナーもご臨席下さいました。

東日本大震災では桐生市も震度6弱が計測され、その被災見舞金として、福田ガバナー直々で10万円を頂戴致しました。

その見舞金の使い道について、5RCで委員会を立ち上げて検討することになりました。

福田一良ガバナーより
災害見舞金を頂く
川俣良治ガバナー補佐



群馬デスティネーションキャンペーン横断幕設置

2011年7月1日～9月30日まで、群馬デスティネーションキャンペーンが開催されます。当2840地区はその支援団体として、広報活動を行ったり、各分区毎に支援事業を行っています。

3月30日の緊急桐生5RC会長幹事会終了後、桐生ガスプラザ駐車場フェンスに、PRの為に横断幕を設置致しましたので、お近くにお出かけの際にご覧下さい。



デスティネーションキャンペーン(DC)とは、JRグループ6社と地域(地方公共団体や県民・企業等)が一体となって取り組む、全国から誘客を図ることを目的とした国内最大規模の大型観光キャンペーンです。対象地域(デスティネーション:目的地・行き先という意味)の観光資源を掘り起こし、JRグループの宣伝媒体を活用した集中的な宣伝を日本全国で展開します。

被災地区ガバナーより
義援金並びに災害支援物資のお願い!!

RI第2520地区(岩手・宮城)3月25日現在

☆不足している災害支援物資

- ・赤ちゃんの粉ミルク
- ・赤ちゃんのおむつ(新生児用、S、M、L、LL各サイズ)
- ・赤ちゃんのパンツ(M、L、LL各サイズ)
- ・赤ちゃんのおしりふき
- ・赤ちゃんの離乳食(生後6・7・8・9・10ヶ月)
- ・介護老人用パット、パンツ(S、M、L、LL各サイズ)
- ・お米
- ・調味料(味噌、醤油など)
- ・インスタント麺(うどん、そば、ラーメン)
- ・カセットコンロボンベ付き
- ・電池(単1、単2、単3、単4)
- ・お菓子(羊羹、せんべい、チョコレート、飴類)
- ・果物(バナナ、りんご、グレープフルーツ)
- ・衣類 大人用と子供用(靴下、下着等、タオル類)
- ・寝具 枕
- ・女性用生理用品、下着

RI第2520地区(岩手・宮城)4月7日現在

☆久慈RCより緊急

寝具(掛け布団・敷き布団・シーツ・枕)
出来れば新品 100組 数組でも可

RI第2530地区(福島)

☆福島第1原発20～30キロ圏内及び近隣のRCより
放射線探知機

上記の物資の送り先、連絡先は事務局へお問い合わせ下さい。ご協力をお願い申し上げます。

“ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金”

日本の東北地方を中心に発生した地震と津波による深刻な被災状況を受け、ロータリー財団は、被災地で長期復興支援を行うための「ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金」を設置しました。

ロータリアンを含め、どなたでもオンラインで義援金を寄付することが可能です。また、クラブや地区は、現金寄付やDDF(地区財団活動資金)の寄贈を行うこともできます。

個人または法人の場合、公益財団法人ロータリー日本財団を通して送金すると、税金優遇措置の対象となります。

元R財団国際親善奨学生 遠藤瑞香さん
オランダで東日本大震災チャリティコンサート開催

遠藤さんからのメール(4月7日):

Benefietconcert voor slachtoffers
aardbeving en tsunami Japan



オランダの新聞に掲載

先週の土曜日、無事、わが町ズータメアでのチャリティーコンサートを終えました。

150人のお客様にご来場頂き、合計約2700ユーロの義援金を集めることができました。そして昨日日本赤十字社宛に送金が終わったところ。会場では手作りお菓子の販売も行い、その売上金も義援金として加算しました。私は15日にもう1件、ユトレヒトでチャリティーコンサートに参加します。オランダでは私だけでなく、多くの在蘭日本人が、そしてオランダ人が、日本のために今、エネルギーを注いでいるのを皆さんに知って頂きたく、メールいたしました。がんばれ、日本!!

ロータリーのシェルター・ボックス

東日本大震災に際し3月13日、ロータリーのシェルター・ボックスのメンバーが仙台に支援に入りました。現在400個以上のシェルター・ボックスが被災地に送られています。

シェルター・ボックスとは、英国のヘルストン・リザードRCに所属する英国海軍出身のトム・ヘンダーソン氏が提案し2000年に設立されました。プラスチック製の蓋付きの箱で、中には10人が寝る事ができるテント、毛布、調理器具、水の濾過装置、ストーブ、子供用のゲームなどが入っていて、蓋付きの箱は物入れとして、時には子供のベッドや浴槽として利用されます。箱の重量は55kgにもなり、災害発生後72時間以内にどこにでも発送できる準備を整えています。

